

緊急連絡先

必要な連絡先を記入しておき、いつでも持ち出せるように準備しましょう。

連絡先	電話番号
上下水道局	06-6858-2911
(休日・夜間)	06-6858-2971
警察への通報	110
火災・救急・救助	119
救急安心センターおおさか	#7119 (06-6582-7119)
災害用伝言ダイヤル	171 <small>※下記に『災害用伝言サービス』を紹介しています。</small>

災害時の連絡手段

いざという時のために家族間で連絡を取る方法を決めておきましょう。

地震などの災害時は、停電や通信インフラの損壊、通信の混雑などにより連絡手段が限定されます。そのような場合、固定電話・携帯電話・スマートフォン・インターネットで使える『災害用伝言サービス』が有効です。

登録・確認方法は通信サービス会社・機種により異なります。各社サービス概要を事前に確認するとともに、操作方法などを定期的に確認しておきましょう。



万が一に備えて、公衆電話の設置場所も覚えておきましょう。

災害用伝言サービス
総務省



上下水道 防災減災 備えトクハンドブック

令和8年(2026年)5月

発行:豊中市上下水道局 経営部 経営企画課

住所:豊中市北椋塚 4-11-18 電話:06-6858-2921

上下
水道局
ホーム
ページ



保存版

上下水道 防災減災 備えトク ハンドブック

まさかの明日に確かな備えを



豊中市上下水道局



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

もしもの時も慌てない! 災害に備えて

POINT 1

水の備蓄の心がけ

日頃からの備えとして、水道水を備蓄する習慣をつけましょう。清潔でふたのできる容器に口元いっぱいまで水道水を入れ、直射日光を避ければ、塩素の消毒効果は3日ぐらい持続します。

備蓄する量の目安

1人1日3リットル×3日分



POINT 2

ポリタンク ペットボトルの準備

清潔なポリタンクを準備しておく、給水タンク車などにより応急給水を受ける時に便利です。ただ、水が入ると予想外に重いものです。コンパクトで持ち運びに便利な空きペットボトルも何本か準備しておくで安心です。

(10 ページに「水運びのヒント」があります)

POINT 3

お風呂の残り湯も有効に

火災時の消火用水としても利用できるほか、下水道管がこわれていなければ、トイレの流し水など生活用水としても利用できます。

(安全面・衛生面から、お風呂にはふたをしておきましょう)



(14 ページに「災害時のトイレ対策」があります)

お手軽防災グッズ

普段は使わないけれど、いざというときに役立つアイデアをご紹介します。

<ペットボトルランタン>



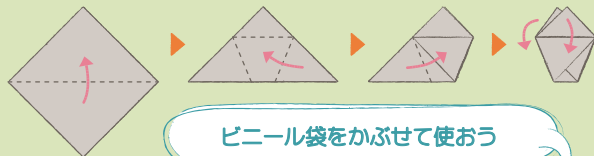
水の入った
ペットボトル
+
懐中電灯

<ペットボトルシャワー>



画びょうなどでフタに穴を開けるだけ! 穴の数で水量調節してね!

<折り紙コップ>

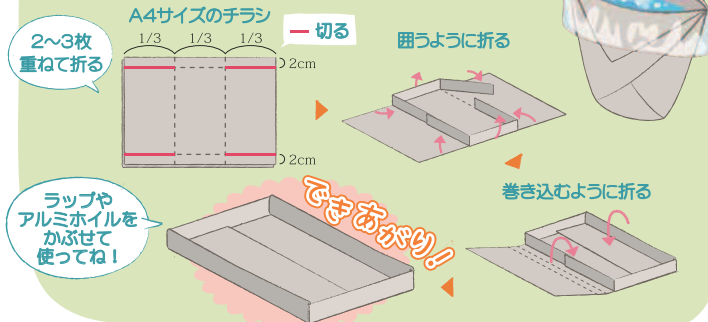


ビニール袋をかぶせて使おう

<紙でつくるお皿>

チラシ 2 ~ 3 枚で底の浅いお皿が作れるよ!

材料: A4 サイズのチラシまたは新聞紙 3 枚



2~3枚重ねて折る

A4サイズのチラシ

— 切る

囲うように折る

ラップやアルミホイルをかぶせて使ってね!

できあがり!

巻き込むように折る

災害時のトイレ対策

普段なにげなく使っているトイレが災害時に使えなくなることがあります。そこで、災害時に備え、ご家庭でできる対策方法をご紹介します。

【手作りトイレ】

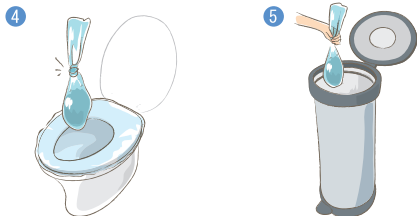
災害時にはトイレの水が流れなくなってしまうことがあります。身近なものを使った緊急用トイレの作り方を覚えておくと便利です。



1 ポリ袋（45リットル）を便座にかぶせる。

2 ポリ袋を二重にすると、使用後の処理の時、手を汚さずに済みます。

3 新聞紙を細かくちぎって入れる。



4 袋を結ぶ前に消臭効果のあるものをかけておくと、保管時のにおい対策になります。

5 収集まで密閉できる容器に保管する。
・燃えるごみとして処分します。

オムツやキッチンペーパーなど、新聞紙以外にも吸水性のあるものなら何でも使えます。



トイレの利用は、日常生活の中で最も多い生活行動（例：トイレ利用 5回、食事 3回、入浴 1回 / 1日）です。災害時でもトイレの利用は避けられない生理現象です。どんなときにも、安全・安心に、そしてストレスなくトイレを使用できる環境を整えておくことは大切です。

家庭でできる対策を実践しましょう

作業時は手と容器をよく洗いましょう

空気につれないように水を入れる

冷蔵庫では一週間保存可能

水を使う時直接口につけない

水のくみ置きポイント

ローリングストックでぐるぐるくみ置き

水道水の備蓄にローリングストック*の考え方を取り入れると、ぐっと気軽に水のくみ置きが始められます。水道水をペットボトルに入れ、料理などに使いながら、冷蔵庫で保存します。1本が空になったら水道水を補充して使用することをくり返します。例えば、ペットボトル 2リットル×3本でくみ置きすると、常に 4リットル（2本分）以上の備蓄が出来ます。



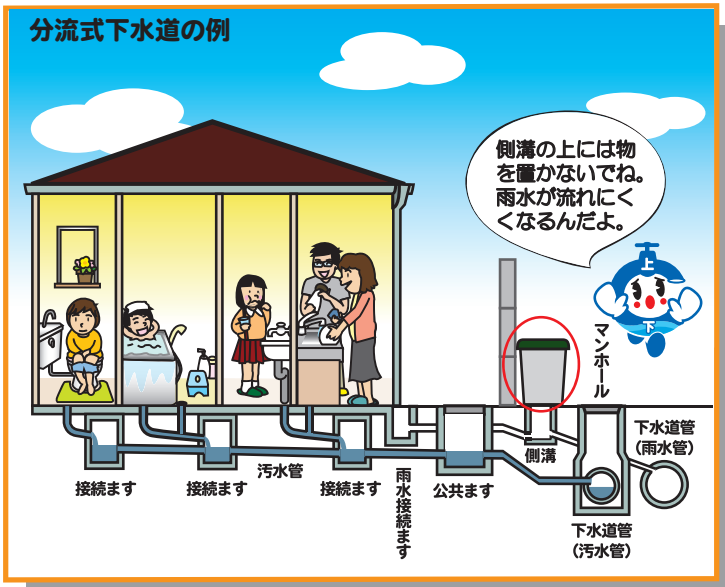
* 日常使う食材や非常食などを消費しながら備蓄する方法です。消費と補充をくり返しながらかみ置きするので、消費期限が短いものも非常食として扱えます。

日頃からの大雨（台風・集中

1. 日常の点検をしましょう

住居周りの下水道施設の状況を確認しておいていただくことも有効です。また、道路側溝の上にふたをかぶせて物を置いたりすることは、速やかな雨水の排除の障害になる場合があります。

分流式下水道の例



※汚水、雨水の両方を合流管と一緒に集めて流す「合流式下水道」もあります。

大雨情報収集に役立つホームページ

2次元コードが利用できない

気象庁
ホームページ



国土交通省
川の防災情報
XRAIN・大
阪府豊中市



避難するときは

戸締りの前にココも確認しておきましょう。



火の始末・ガス元栓 電気のブレーカー 家中のすべての蛇口

こんな時だからこそ近所同士の助け合い
お隣やご近所に高齢者だけの世帯、障害者がお住まいの世帯はありませんか。安否確認や声かけ、手助けなどにも出来る範囲で協力しましょう。



寒波で水道管が凍った時は…

凍結による断水が発生している場合は、蛇口を閉めたまま、自然に解けるまで待ってください。水道管の破損の恐れがあるので、**絶対に熱湯をかけないでください。**



水道管が破損して、水が漏れだしたら

水道メーターボックス内の止水栓を止めて、市指定給排水工事事業者に修理を依頼してください。

マンションなどは建物の所有者・管理者・管理会社にお問合せください。

お屋を過ぎても凍結による断水が続く場合や、応急処置方法がわからない場合は

登録修繕対応
指定給排水
工事業者
(豊中市上下
水道局)



2次元コードが利用できない場合はキーワード検索にてアクセスしてください。

水道維持課 06-6858-2971

までご連絡ください。

災害が起こってしまったら…

まずは正確な情報収集を！



身の安全を確保できる場所に移動したら、情報収集を始めましょう。災害時でも比較的つながりやすいインターネットでは、テマも含め多くの情報であふれます。正確な防災情報を知るには、スマートフォンや携帯電話に直接届く「緊急速報メール」とともに、下記のホームページやSNSなどを活用してください。

災害情報収集に役立つホームページ

2次元コードが利用できない場合はキーワード検索にてアクセスしてください。



インターネットも混雑します

一度に多くの利用が集中すると、回線速度が落ちたり、通信機器類に大きな負担が掛かったりするため、ページが見られなくなることがあります。そんなときに気を付けたい2つのことは…

- ★「更新」ボタンを何度も押さない
- ★時間をあけて、後からもう一度アクセスしてみる



豪雨など) による備えも大切です！

2. 大雨に対する情報収集を！

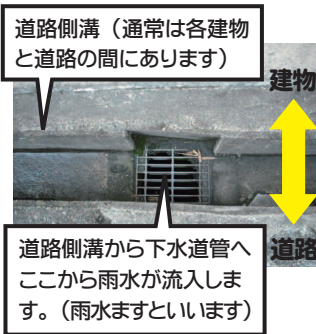
台風がもたらす大雨のように予測がある程度できるものと、突然の集中豪雨のように予測のしにくいものがあります。インターネット等からの情報入手先を調べておくことが有効です。



豊中市上下水道局ホームページより、お住まいの地域の降雨情報がわかります。強い雨が降る時にはぜひ確認してみてください！このページの下に2次元コードを掲載しました。



3. 側溝の清掃にご協力願います



道路側溝から下水道管へここから雨水が流入します。(雨水ますといれます)



写真は、詰まって流れにくくなった雨水ますです。清掃にご協力をお願いします。



場合はキーワード検索にてアクセスしてください。

豊中市
雨量情報



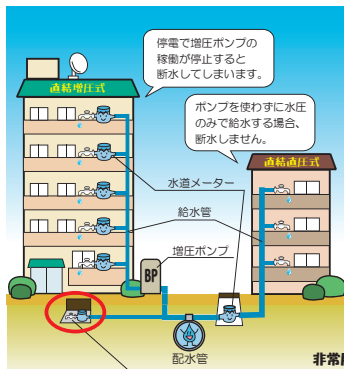
豊中市浸水
ハザード
マップ



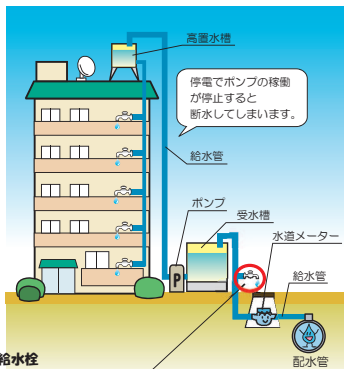
停電による断水に備えましょう

ポンプを使って給水されている集合住宅（マンションなど）では、停電によって断水してしまいます。お住まいの給水方式を確認しておきましょう。

直結式給水



受水槽式給水



このような時に、敷地内の非常用給水栓が使える場合があります。事前に非常用給水栓の場所を管理会社などに確認しておくことも備えとなります。



非常用給水栓
(災害時のみ使用可能)

管理会社
連絡先



応急給水所

…災害時避難所 60か所

被害状況に応じて市内の小・中学校等に応急給水所を設置していきます。

災害時給水拠点

★ …11か所

災害時、おもに上下水道局が応急給水活動の拠点とする施設です。

応急給水所 (市南部)

応急給水 水運びのヒント

水を入れる容器をご用意ください。



ポリタンク

生活水の確保には必要ですが、持ち運びは大変です。



買い物カゴと清潔なポリ袋

ポリタンクなどが無い場合、大きなカゴや箱などにポリ袋数枚をかぶせて代用できます。



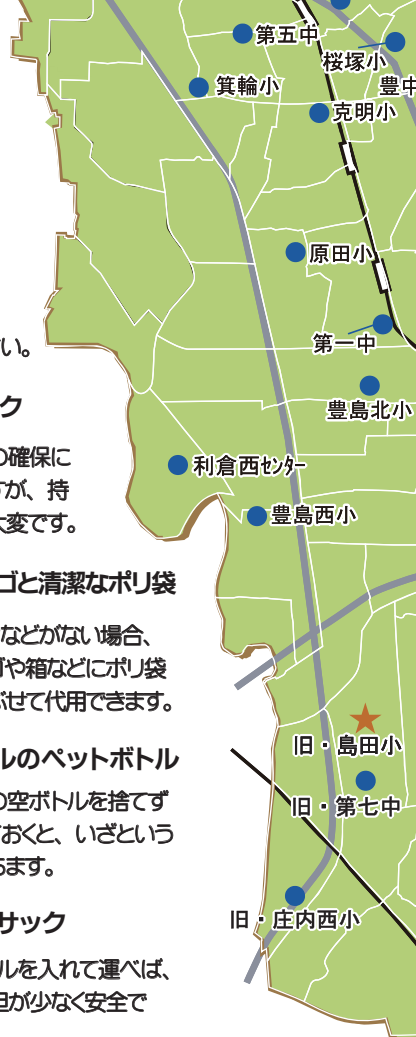
2リットルのペットボトル

お茶・水の空ボトルを捨てずに確保しておく、いざという時に役立ちます。



リュックサック

ペットボトルを入れて運べば、比較的負担が少なく安全です。



寒波による水道管凍結にも備えましょう

1月や2月は明け方に気温が低くなる日が多くなります。最低気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍結し水が出なくなったり破裂したりすることがあります。天気予報に十分注意して、水道管の凍結予防をお願いします。

凍結しやすいところは…?

- ・屋外でむき出しになっている水道管（散水栓・蛇口など）
- ・家の北側や日陰にある水道管
- ・マンションの北側や風当たりの強いところにある水道管や水道メーター
- ・マンションなどの場合、屋上に設置しているタンク周りやタンクに水をあげる水道管（左ページ「受水槽式給水」を参照）

動画で確認!

凍結予防対策
動画「寒波
への備え」



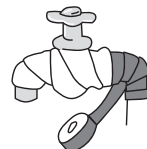
家庭でできる凍結予防対策

- ・露出している水道管や蛇口は保温材やタオルなどを巻き付け、直接寒風に当たらないように対策しておくで安心です。

発砲スチロール製の保温材などで保護する



屋外にある蛇口は、乾いたタオルなどを巻き、その上から濡れないようにビニールテープなどで包む



マンションのパイプスペース内の凍結が増えています。左の写真のように保温材やタオルなどを巻き付けて直接寒風に当たらないように保護してください。

- ・寒波が予想される場合、夜間、少量の水を流しておくで凍結しにくくなります。浴槽やバケツなどに貯めておき、洗濯などにお使いください。
- ・水道管が凍結した時の対応は13ページをご覧ください。

